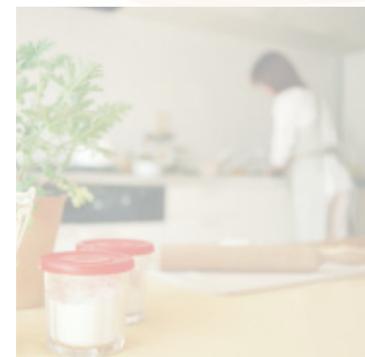
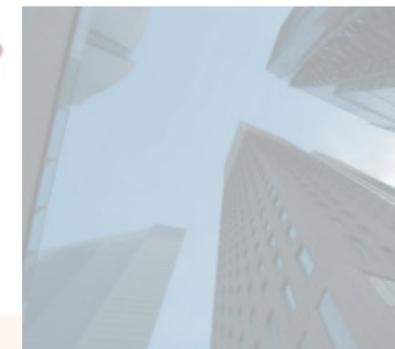
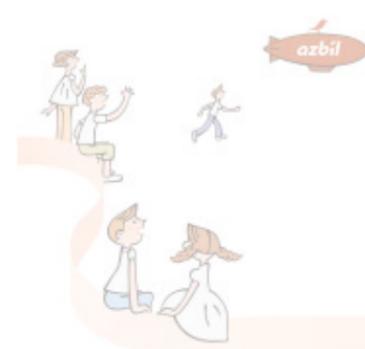
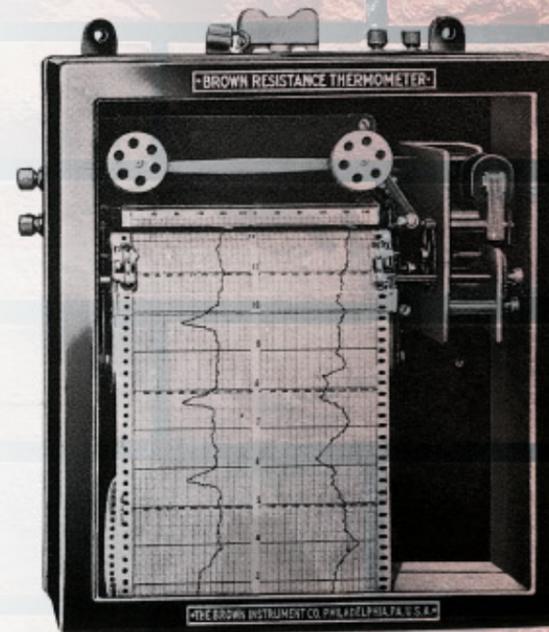




azbil



「計測と制御」へのこだわり



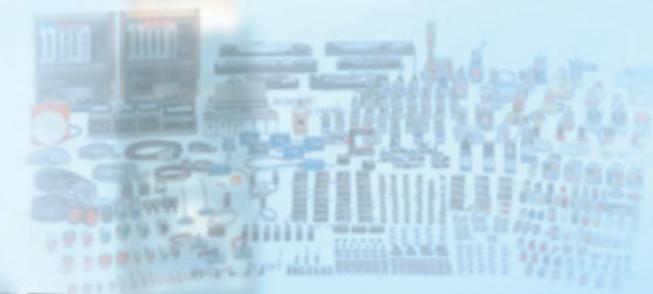
欧米の進んだ工業製品を取り入れて、日本の工業社会が立ち上がろうとしていた明治末期の1906(明治39)年。欧米から帰国した山口武彦により、山武商会は創業された。武彦は、最先端の欧米の工作機械類、ボールベアリング、酸素溶接機などの輸入販売に続き、米国ブラウン社と工業計器の販売代理店契約を締結し、日本の工業化に一石を投じることとなった。

高度経済成長期

「計測と制御」

のリーディングカンパニーへ

戦後復興からようやく工業社会が立ち直り始めた1952(昭和27)年末から翌年初頭にかけて、当社(山武計器)は、ブラウン社を吸収した米国のハネウェル社と技術提携契約・資本提携を始めた。1956年には社名を山武ハネウエル計器と変更し、「労働における苦役からの解放」を企業理念に掲げ、計測と制御が生み出す建物・工場の自動化を通じて社会に貢献するリーディングカンパニーへと発展していった。



「Savemation」から

心地よさを人に 地球に

石油危機を契機に、「省資源」「省エネルギー」が合言葉となった1970年代、当社(1966年山武ハネウエルと社名変更)は「省」に貢献する企業として、計測と制御の技術「Automation」を活用して、省エネルギー、省力、安全の「Save」を実現する「Savemation」を企業理念として制定した。自然と科学が調和した豊かな社会の実現を目指していくこととなった。

さらに、地球温暖化、高齢化、少子化などの社会環境の変化は、「Savemation」の理念に加え、環境の時代に事業を展開するうえで新たにビジョンを求めた。これに呼応して『心地よさを人に 地球に』のビジョンスローガンを掲げて人と環境に優しいオートメーション事業を展開することとした。



azbil

[ázbil]

長年のパートナーであったハネウェル社と資本解消、グループの再編・統合を経て、山武(1998年社名変更)は、2006年の創業100年、2世紀のスタートにあたり、さらなる飛躍を誓い、新たな理念とシンボルマークを制定した。

山武グループの新しいシンボルマーク
azbil

Automation・Zone・Builder

グループ理念

私たちは、「人を中心としたオートメーション」で、人々の「安心、快適、達成感」を実現するとともに、地球環境に貢献します。

そのために、

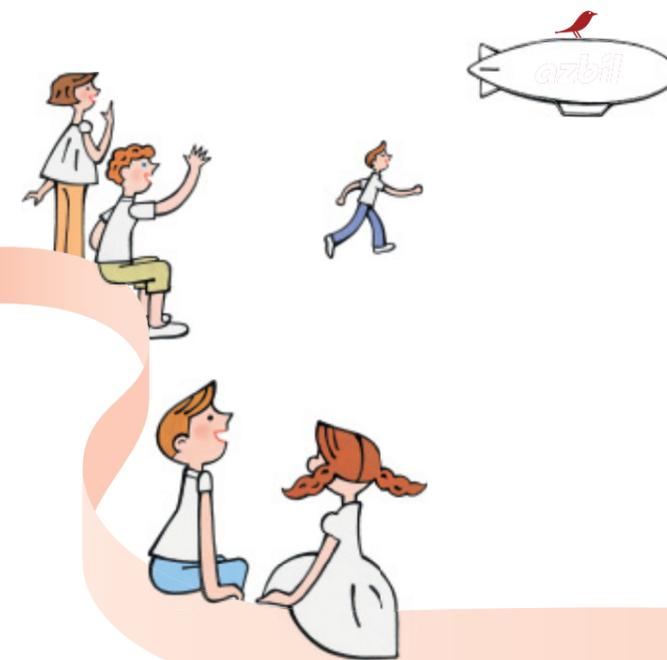
- 私たちは、お客さまとともに、現場で価値を創ります。
- 私たちは、「人を中心とした」の発想で、私たちらしさを追求します。
- 私たちは、未来を考え、革新的に行動します。



安心 Safety



快適 Comfort



達成感

Fulfillment in
people's lives



BUILDING AUTOMATION

ビルディングオートメーション



快
適 Comfort



安 Security
心



ビルディングオートメーション事業は、建物のライフサイクル全般に関わる、安全、安心、快適、環境保全といった建物を取り巻くさまざまなニーズに、迅速かつ的確に対応します。

それを可能にしているのは、業界のパイオニアとして半世紀におよぶ豊富な経験と実績、ビルディングオートメーション機器の開発・製造、システムの施工調整技術、そしてメンテナンスや運営管理を一貫して提供できる体制です。

また、ネットワーク技術をはじめとした最新の技術で、あらゆる建物に求められる快適性や機能性、省エネルギー性、長寿命化を実現しています。

azbil



省
Saving 工
ネ

ADVANCED AUTOMATION

アドバンスオートメーション



安
全 Safety
・
安心



省エネ・
環
境 Environment



アドバンスオートメーション事業では、工場、プラントといった生産現場における課題を解決し、お客さまそれぞれのニーズにあったソリューションをご提案しています。

産業の現場に欠かせない高精度センサ、最適な制御を担うバルブやコントローラ、それらを統合した監視・制御システム、さらにお客さまの企業価値を高める各種ソリューションは、各業界で高い評価を受けています。

設備の異常を検知する音響診断システムや熟練技術者のノウハウを伝承するためのツールなど独自のソリューション開発にも取り組み、製造現場の安心を支えています。

azbil



品質
・
生産性向上
Innovation

LIFE AUTOMATION

ライフオートメーション



Lifeline
Automation

「生活」の場におけるエネルギー、ユーティリティなどのライフラインに関する計測・計量や安全管理などの事業

ライフライン
オートメーション



ライフアシスト オートメーション

Life Assist
Automation

生活の場における、健康を支援し、安心・安全を提供する事業および人間・機械協調技術による生活支援事業



オートメーション技術を身近な暮らしの中に活かし、いっそうの快適と安心、省エネルギーを実現します。

高齢化、環境問題、安心・安全への関心の高まりといった社会の変化に基づく新たなニーズを捉え、オートメーション技術を活用したソリューションをお届けします。

その守備範囲は、これからの都市基盤を支える社会インフラの整備から家庭内の空調システムにいたるまで幅広い分野におよびます。私たちはこうした事業を通じて、都市、社会、個人にいっそうの安心と快適、省エネルギーを提供していきます。

azbil



ライフサイエンス
オートメーション

Life Science
Automation

微生物、土壌浄化、医療管理、分子生物学、臨床医学などライフサイエンス関連の事業をオートメーションにより支える事業